# 第２５回　宮城県・仙台市障害者卓球大会 実施要項

兼 特別全国障害者スポーツ大会選考会

1　目　　的

大会への出場を通じて卓球競技における技術力の向上を図り，体力の維持増進と協調精神を養い，明るい生活の形成に寄与するとともに，県民・市民との交流により，障害者に対する深い理解と関心の高揚を期し，もって社会参加促進に資することを目的とする。

2　主　　催

宮城県 ／ 仙台市

一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会 ／ 一般社団法人仙台市障害者スポーツ協会

3　共　　催

社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会 ／ 社会福祉法人仙台市障害者福祉協会 ／ 宮城県知的障害者福祉協会

一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会 ／ 仙台市知的障害者関係団体連絡協議会

みやぎ精神障害者スポーツ推進協議会 ／ NPO 法人仙台市精神保健福祉団体連絡協議会

4　主　　管

宮城県卓球協会 ／ 宮城県障害者卓球協会

5　協　　力（予定）

公益社団法人宮城県医師会 ／ 一般社団法人仙台市医師会 ／ 公益社団法人宮城県柔道整復師会

東北福祉大学 ／ 宮城県障害者スポーツ指導者協議会 ／ 仙台市障害者スポーツ指導者協議会

6　大会期日・会場

| 競　技　名 | 日　　時 | 会　　場 |
|---|---|---|
| 卓　　球 | ２０２３年5月２８日（日）<br>午前９時～午後４時<br>（受付：午前８時３０分～９時） | 仙台市宮城野体育館<br>仙台市宮城野区新田東４-１-１<br>TEL：０２２-２３１-１２２１ |
| サウンドテーブルテニス | ２０２３年5月２１（日）<br>午前１０時～午後５時<br>（受付：午前９時００分～９時３０分） | |

7　競技規則

「全国障害者スポーツ大会 卓球競技規則」の他，本大会要項及び申し合わせ事項による。

8　競技種目

男子シングルス，女子シングルス

9　出場資格

1）宮城県内に現住所を有する２０２３年４月１日現在満１２歳以上の者で，身体障害者手帳，療育手帳，精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。もしくはその取得の対象に準ずる障害のある者，及び大会主催者が認めた者。ただし，申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は，その所在地から参加できるものとする。

2）大会出場に際して，特に健康上問題のない者。

3）他の選考会（陸上・水泳・フライングディスク・アーチェリー・ボウリング・ボッチャ・団体競技北海道・東北ブロック予選）にエントリーした者は，本大会へ出場できない。

１０　表　　彰

各組の１位から３位までに入賞したものにメダルを授与する。ただし，当日出場する選手が３名以内のときは，１位の者にのみメダルを授与する。

１１　申し込み方法

出場希望者は，出場申込票に種目・区分（別記障害区分表を参照のこと）等の必要事項を記入の上，下記申込先へ，２０２３年3月２４日（金）までに申し込むこと。（ 厳守 ）※郵送の場合，当日消印有効

なお，申し込み締切り以降の出場受付は一切行わないので注意すること。

＜ 申込先 ＞

【 仙台市内在住，通所・入所，通学の方 】
（一社）仙台市障害者スポーツ協会
〒９８３-００３９ 仙台市宮城野区新田東４-１-１
FAX：０２２-２３６-８６９１

【 仙台市以外に在住，通所・入所，通学の方 】
（一社）宮城県障害者スポーツ協会
〒９８３-０８３６　仙台市宮城野区幸町４-６-２
FAX：０２２-２５７-１０６２

１２　組み合わせ・競技日程

競技の組み合わせは，主催者において行う。

１３　ナンバーカード

ナンバーカードは，主催者が用意・配布する。

１４　健康・安全管理

１）出場選手の健康・安全管理については，事前に医師の診断を受けるなど各自において十分留意すること。

２）主催者においては，大会時の傷害保険の加入と応急処置を行う以外については，一切責任を負わない。なお，競技中の負傷に対する補償は，大会において加入する保険の適用範囲内とする。普段の練習の事も含めて考えて不足と思われる際は，各自において別途加入すること。

１５　個人情報の取り扱い

取得した個人情報は，参加受付・プログラム作成等の本大会の運営，成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載，大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また，大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。

１６　その他

１）練習に使用する用具（ラケット・ボール・ウォーミングアップで使用する用具等）については各自で用意すること。

２）事前に自宅等で体温を測るなど，健康管理に努めること。

３）体調がすぐれない者の会場への入場はできない。

４）競技中以外はマスクを着用すること。なお，マスクは必ず持参すること。

５）こまめな手洗い，アルコール等による手指の消毒を行うこと。

６）競技中以外は，対人距離をしっかりと確保し，大きな声での応援は控えること。

７）介助者については，最小限の人数で実施すること。

８）選手控所，観覧席等の利用は必要最小限とし，競技終了後は速やかに退出すること。なお，着席する場合は間隔を空けて着席すること。

９）荒天や不測の事態により，競技内容を変更する場合がある。

１７　全国障害者スポーツ大会派遣選手の選考及び派遣について

１）本大会に出場した選手の記録は，下記全国大会の宮城県および仙台市代表選手団の派遣候補選手選考の参考記録となり，別途開催される選考委員会において，全国大会主催者（鹿児島県）により指定された出場競技・選手数に基づき，障害，性別，年齢，出場経験等を考慮して最終決定される。ただし，全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により，２０２３年4月１日現在，満１３歳以上の選手が選考対象となる。

＜ 特別全国障害者スポーツ大会　選手団派遣日程 ＞

２０２３年１０月２６日 ～ ３１日　（本大会　１０月２８日～３０日）　於：鹿児島県

２）全国大会への派遣は，仙台市内に居住する者は仙台市から，仙台市以外の市町村に居住する者は，宮城県から派遣される。ただし，申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は，その所在地から参加できるものとする。

※ 選手選考・派遣に関する問合せ先

○宮城県選手団　　身体・精神障害の部：宮城県障害者社会参加推進センター
知的障害の部：一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会

○仙台市選手団　　身体・精神障害の部：一般社団法人仙台市障害者スポーツ協会
知的障害の部：仙台市知的障害者関係団体連絡協議会

【 第２５回　宮城県・仙台市障害者卓球大会　障害区分表 】　　◎：年齢区分別，男女別 ／ ●：男女別

| | | | 区分番号 | 障害区分 | 卓球 | STT |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 肢体不自由 | 1 | 上肢障害 | 1 | 片上肢障害 | ◎ | |
| | | | 2 | 両上肢障害 | ◎ | |
| | | 下肢障害 | 3 | 片下腿切断または，片下肢不完全 | ◎ | |
| | | | 4 | 片大腿切断または，両下腿切断<br>片下肢完全または，両下肢不完全 | ◎ | |
| | | | 5 | 片下腿および片大腿切断<br>両大腿切断または，両下肢完全 | ◎ | |
| | | 体幹 | 6 | 体幹 | ◎ | |
| | 2 | 脳原性麻痺以外で<br>車いす常用，使用 | 7 | 第８頸髄まで残存　※１ | ◎ | |
| | | | 8 | 座位バランスなし | ◎ | |
| | | | 9 | その他車いす | ◎ | |
| | 3 | 脳原性麻痺<br>(脳性麻痺，脳血管疾患，<br>脳外傷等) | 10 | 車いす使用 | ◎ | |
| | | | 11 | 杖または，松葉杖使用 | ◎ | |
| | | | 12 | 上肢に不随意運動あり | ◎ | |
| | | | 13 | 上肢に不随意運動なし | ◎ | |
| | | | 14 | 片側障害 | ◎ | |
| 視覚障害　※２ | | | 15 | アイマスクまたは，アイシェードあり※３ | | ◎ |
| | | | 16 | アイマスクまたは，アイシェードなし | ◎ | |
| 聴覚・平衡機能障害，音声・言語・そしゃく機能障害 | | | 17 | 聴覚障害 | ◎ | |
| 知的障害 | | | 18 | 知的障害 | ◎ | |
| 精神障害 | | | 19 | 精神障害 | ● | |

※１　「第８頸髄残存」には，「第６頸髄まで残存」および「第７頸髄まで残存」は出場できるものとする。

※２　視力・視野の程度に関わらず，アイマスクまたは，アイシェードの有無で出場競技を分ける。

※３　障害区分 15 は，各自で用意した光を通さないアイマスクまたはアイシェードを装着する。